

平成 29 年度 学校評価報告書（目標設定）

【全日制】

	視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	<p>①生徒一人ひとりの目標実現に向けたカリキュラム・マネジメントを進める。</p> <p>②工業高校生に求められる学力の向上を図る。</p>	<p>①教育課程の見直し</p> <p>②評価方法の共通化による授業改善</p>	<p>①H30入学生教育課程の作成と具体化を検討する。</p> <p>②科目単位で評価方法の共通化を進め、授業改善につなげる。</p>	<p>①教育課程・授業形態の課題を整理できたか。</p> <p>②共通のテストによる評価方法の共通化を進めることができたか。</p>
2	生徒指導・支援	<p>①社会や産業界に期待される規範意識の向上を図る。</p> <p>②豊かな人間性や社会性を培う生徒の主体的活動を支援する。</p>	<p>①「磯工ブランド」に対する生徒の意識の向上</p> <p>②学年を越えた生徒の主体的活動の支援</p> <p>③生徒健康支援</p>	<p>①日常生活や集会等で、生徒一人ひとりの行動が「磯工ブランド」を作っていることを理解させる。</p> <p>②学年を越えた活動を、生徒会行事の中で設定する。</p> <p>③生徒の健康状況を把握する。</p>	<p>①生徒は「磯工ブランド」を意識して、学校生活を送ることができたか。(生徒アンケート実施)</p> <p>②学年を超えた活動を行う生徒会行事を実施できたか。</p> <p>③生徒の健康状況の検査および相談を実施できたか。</p>
3	進路指導・支援	<p>①生徒一人ひとりの可能性を引き出す進路指導を行う。</p> <p>②社会・産業界に期待される資質・能力を育成する。</p>	<p>①ガイダンス内容の見直し</p> <p>②資格・検定取得の支援</p>	<p>①昨年度見直したガイダンス内容を実践し検証する。</p> <p>②資格・検定取得の支援を充実させる。</p> <p>②各種検定試験をクラスに配布し、補習等実施する。</p>	<p>①今年度ガイダンス実践により生徒の進路意識を向上できたか、また、新たな改善点についてまとめることができたか。</p> <p>②資格・検定取得の割合を高め、取得率が増加したか。</p>

4	地域等との協働	<p>① 産業界との連携の充実を図る。</p> <p>② 地域との連携・協働を推進する。</p>	<p>① デュアルシステム充実の方向性の検討</p> <p>② 地域連携の推進</p>	<p>① 3年生で実施しているデュアルシステムを拡充し、将来の職業選択の認識を広げ、好ましい職業観勤労観を養う。</p> <p>② 近隣の小中学校に出向き本校のPR活動を行うとともに、地域貢献活動を通して、工業高校として出来る内容を精選し、より地域に根ざした工業高校を目指す</p>	<p>① 参加企業、体験生徒数の増加ができたか。</p> <p>② 小中学校の件数が増えたか、また内容が適切だったか。</p>
5	学校管理 学校運営	<p>① 事故を防ぐ業務手順の整理</p> <p>② 防災に係る校内体制の整備</p>	<p>① 内規・マニュアルの見直し</p> <p>② 校内の施設・設備の安全対策の強化</p>	<p>① 内規・マニュアルで修正が必要な箇所を確認し、適正な文書に整理する。</p> <p>② 部活動における活動場所の安全点検実施に向けたチェックシートを作成する。</p> <p>② ロッカー等の転倒防止措置の徹底と、校内の危険箇所を総点検する。</p> <p>③ リサイクルごみ分別の徹底を図る。</p>	<p>① 内規・マニュアルの必要な修正等ができたか。</p> <p>② 作成したチェックシートに基づき安全点検を実施できたか。</p> <p>② 危険箇所を改善し、具体的な対応ができたか。</p> <p>③ リサイクルごみ分別に必要な改善ができたか。</p>